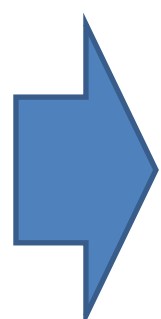


令和2年度 初任者研修 セルフマネジメントシート

所属校:() 名前:() グループ:()

職種:(教諭) 所属学年:第()学年 (担任 副担任 専科)

若手前期(1~3年次)に 付けたい力	
【使命感や責任感・教育的愛情】	
1	うまくいかないことがあっても、あきらめず前向きに対応し続けることができる。
2	教育公務員として服務規律(不祥事防止、コンプライアンス)を遵守し、規範意識をもって職務に専念することができる。
3	自己の考えのみで判断せず管理職や同僚の話や聞くなど、客観的な情報に基づいた判断をすることができる。
4	管理職や同僚等の助言を謙虚に受け止め、自分を振り返り、自己の成長につなげることができる。
5	常にチャレンジ精神や向上心を持ち、新たなことを取り入れるための研修に参加するなど自己研鑽に努めることができる。
7	幼児、児童及び生徒に公平かつ受容的・共感的に関わり、子どもの行動の内面にある喜びや不安などを捉えることができる。
8	常に幼児、児童及び生徒の状況を把握し、変化を捉え、子どもにとって何が最善かを踏まえ、個に応じた適切な働きかけを継続的に行うことができる。
【専門職としての高度な知識・技能】	
10	幼児、児童及び生徒同士の関係や仲間集団を把握し、よりよい人間関係づくりや集団づくりに取り組むことができる。
14	不登校やいじめなどの教育課題について理解し、その予防・解決に取り組むことができる。
15	幼児、児童及び生徒の特性やよさを認め、幼児、児童及び生徒が安心・安全に過ごせる温かい学級・ホームルームづくりに取り組むことができる。
18	幼児、児童及び生徒一人一人の特性やよさを見取り、学校生活や学習に対する意欲や興味・関心を引き出すことができる。
19	年間指導計画に位置付けられている教材の価値を捉え、教材研究を行うことができる。
20	学習指導要領等と幼児、児童及び生徒の実態を踏まえ、学習指導案等を作成することができる。
21	発問や板書、机間指導を効果的に用いて、授業のねらいに応じた指導を行うことができる。
22	学習指導案や日々の授業計画等に基づき、授業を実践することができる。
25	学習評価の在り方を理解し、評価規準を用いて幼児、児童及び生徒の学習状況を把握することができる。
26	同僚の授業を参観し、そこから見える成果や課題を適切に評価し、自己の学びにつなげることができる。
【総合的な人間力】	
31	自己のストレス解消法を見つけ、健康的な生活習慣を維持することができる。
32	言葉遣いやマナーなどの社会人としての常識を身に付けた対応をすることができる。
33	スケジュール管理に努め、時間や提出期限等を守ることができる。
34	人権尊重の精神を理解し、多様な価値観を尊重しながら自らの人権意識を高めることができる。
35	幼児、児童及び生徒との人間関係の重要性を理解し、積極的にコミュニケーションを図ることができる。
36	悩みや困ったことが生じた場合等も含め日常的に、管理職や同僚に相談したり進捗状況を報告したりすることができる。
38	同僚の特性やよさを見取り、それらを生かしたよりよい「チーム学校」づくりに貢献することができる。
39	「チーム学校」の一員として自己の役割を自覚し、全体を俯瞰しつつ学校運営に貢献することができる。



	マネジメント(1) ＜4月13日(月)＞	マネジメント(2) ＜8月5日(水)＞	マネジメント(まとめ) ＜2月 日(水)＞	
実践の振り返り(成果・課題)	① これまで取り組んだ教師としての仕事から感じたこと・考えたこと・思ったことを書きましょう。	① これまで取り組んだ教師としての仕事から感じたこと・考えたこと・思ったことを書きましょう。	① 自分が成長したと感じること	
	② 「3年間振り返りシート」に記入して感じた自分の強みや課題を書きましょう。	② 4月に記入した番号に係る具体的な取組について、振り返ってみましょう。	② それまでの自分	③ 成長のきっかけとなったこと
	番号	成果・課題		
	番号	成果・課題		
今後の取組	③ あなたがこの一年間の研修で重点的に身に付けたい力は何ですか。左の「若手前期(1~3年次)に付けたい力」から番号を選び、8月までの具体的な取組を書きましょう。	③ あなたが今後、重点的に身に付けたい力は何ですか。左の「若手前期(1~3年次)に付けたい力」から番号を選び、2月までの具体的な取組を書きましょう。	④ 今後伸ばしていきたい力	
	番号	具体的な取組	番号	具体的な取組
	14 19 20 21 25		14 19 20 21 25	
	番号	具体的な取組	番号	具体的な取組
	働き方の工夫	働き方の工夫	⑤ 実践交流を終えて	